

令和2年8月25日（火）

 延岡信用金庫 延岡市役所 宮崎県工業会県北分室

## 知的資産支援の取組開始

延岡信用金庫（理事長：松山昭）は延岡市工業振興課および宮崎県工業会県北分室と連携し、企業の知的資産（知的財産の他、技術やノウハウを含む）を切り口として中小企業の事業実態や将来の成長可能性について理解を深め、融資、本業支援を行うための支援体制づくりに取組む。令和2年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金（九州経済産業局）を受けて、①県内外の知的資産評価の研究、②事業分野に応じた専門家の派遣、③事業分野の応用可能性の検討をモデルとなる企業に伴走し、事業者の発展支援に取組む。

### 記

#### 1. 『令和2年度中小企業知的財産活動支援事業』に取組む目的等

延岡市の工業振興ビジョン策定時の調査で、研究開発に力を入れている企業が増加していることが分かっている。当金庫は今後、企業の研究開発を基軸としたビジネスを発展させるための支援を強化するため、今回、延岡市工業振興課、宮崎県工業会県北分室と連携して、企業の技術やノウハウ等の知的資産を効果的に活用するための知財戦略推進体制を構築する。また、コロナ禍における新しい生活様式に向けて、オンラインを中心とした取組を行う。

#### 2. 概要

- 名 称：中小企業製造業の知的資産承継に向けた地域支援体制の検証事業  
対 象：企業内外の知的資産承継に関心のある企業数社  
事業期間：令和2年9月から令和3年3月まで  
内 容：（1）支援機関職員向け研修  
（2）企業の「これまで」蓄積した知的資産棚卸し  
（3）応用可能性を検討できる分野別専門家の派遣  
（4）企業の「これから」の知的資産活用の戦略立て

以 上

本件に関するお問合せ先

延岡信用金庫 審査部企業支援課 瀧口  
0982-22-1111 又は、最寄りの本支店迄

## 中小企業製造業の知的資産承継に向けた地域支援体制の検証事業（詳細）

## 1. 事業スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 支援機関職員向け研修		全国の支援機関事例の研究（全3回）						
		支援機関の強み認識（全3回）						
(2) 企業の「これまで」蓄積した知的資産棚卸し	募集	←→						
(3) 応用可能性を検討できる分野別専門家の派遣			←→					
(4) 企業の「これから」の知的資産活用の戦略立て				←→				
取りまとめ		県内外の知的資産評価の研究等				まとめ 広報・普及		

## 2. 事業詳細

## (1) 支援機関職員向け研修

## ① 全国の支援機関事例の研究

中小企業の知的資産の見える化・活用について金融機関を中心とする支援機関が牽引することの重要性を共有するとともに、全国の支援機関事例について研究会形式で学びます。

概要	: 全3回程度（9月～12月頃）
講師（候補）	: 第一勧業信用組合 等

## ② 支援機関の強み認識

「経営デザインシート」を活用し、支援機関自らのこれまでの強み等を把握するとともに、これからの姿について明らかにすることで、現在と未来のギャップを埋めるための戦略づくりに取り組みます。

概要	: 全3回程度（9月～12月頃）
講師（候補）	: 大山 雅己 氏 ／合同会社ゆわく 代表社員、 ジュピター・コンサルティング(株)代表取締役 「経営デザインシート」を活用し、企業の強み認識講座を各地で開催。九州経済産業局「製造業における技術を核とした知的資産活用推進調査」有識者研究会委員。

## (2) 企業の「これまで」蓄積した知的資産棚卸し

経営デザインシートを活用し、自社のサプライチェーン/バリューチェーンの商流から、自社に求められるニーズ（＝自社の価値）を明らかにします。

概要	: 1 回程度（9 月頃）
講師（候補）	: 大山 雅己 氏 ／合同会社ゆわく 代表社員、 ジュピター・コンサルティング㈱代表取締役 「経営デザインシート」を活用し、企業の強み認識講座を各地で開催。九州経済産業局「製造業における技術を核とした知的資産活用推進調査」有識者研究会委員。

（3）応用可能性を検討できる分野別専門家の派遣

（2）の指導を踏まえ、自社に価値があると思われる技術・ノウハウについて、それぞれの分野の専門家が評価を行います。

概要	: 1 回程度（10 月～11 月頃）※個社別に対応
講師（候補）	: 各企業の技術・ノウハウを評価できる専門家 （技術士・学識経験者等を想定）

（4）企業の「これから」の知的資産活用の戦略立て

（2）（3）の指導内容を振り返り、新しい生活様式が求められるウィズコロナ社会における自社のあり方について検討します。特に（3）の指導で明らかになった自社に価値のある知的資産の活用方策を検討します。

概要	: 1 回程度（11 月～12 月頃）
講師（候補）	: 大山 雅己 氏 ／合同会社ゆわく 代表社員、 ジュピター・コンサルティング㈱代表取締役 「経営デザインシート」を活用し、企業の強み認識講座を各地で開催。九州経済産業局「製造業における技術を核とした知的資産活用推進調査」有識者研究会委員。

※（2）～（4）は市内中小企業（10 社程度）と当金庫職員がチームを組成し、3 回連続で受講・研修することを想定。

### 3. お問い合わせ先・事務局

延岡信用金庫 審査部企業支援課 /担当：瀧口

〒882-0822 宮崎県延岡市南町 1-4-3

TEL 0982-22-1111

URL <http://www.nobeshin.jp/>